

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】令和4年2月4日(2022.2.4)

【国際公開番号】WO2021/100174

【出願番号】特願2021-558120(P2021-558120)

【国際特許分類】

F 2 5 D 2 3 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

F 2 5 D 2 3 / 0 2 3 0 5 A

F 2 5 D 2 3 / 0 2 D

10

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月4日(2021.11.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

20

本発明に係る冷蔵庫は、外郭を構成する外箱と、前記外箱の内部に配置され、前面が開口した貯蔵室を形成する内箱と、前記外箱と前記内箱との間に形成される空間部に配置される真空断熱材と、前記貯蔵室の前記開口を開閉する第1扉および第2扉と、前記貯蔵室の前記開口に沿って設けられており、前記第1扉および前記第2扉を閉じた際に、前記開口と前記第1扉および前記第2扉との間に介在して前記貯蔵室を密閉する扉ガスケットと、前記第1扉または前記第2扉に回動自在に設けられ、前記第1扉および前記第2扉を閉じる際に回動し、前記扉ガスケットに密着して前記貯蔵室を閉鎖する仕切体と、固定部材を介して前記内箱に取り付けられ、前記第1扉または前記第2扉が閉じられる際に前記仕切体と係合して前記仕切体を回転駆動させるガイド部と、を有する冷蔵庫であって、前記内箱と前記外箱との間に配置され、前記ガイド部を前記内箱に取り付けるための固定用板金を備え、前記固定用板金は、2つの面が互いに向かい合うように屈曲して形成され、前記内箱と接する一方の面に、前記固定部材を貫通させる固定用穴と、仮固定用穴と、が形成され、前記内箱と前記外箱との間に位置し、前記固定用穴に対向する他方の面に、前記固定部材の先端部を覆う凸面と、前記仮固定用穴に対応した開口部と、が形成されてなるものである。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外郭を構成する外箱と、

前記外箱の内部に配置され、前面が開口した貯蔵室を形成する内箱と、

前記外箱と前記内箱との間に形成される空間部に配置される真空断熱材と、

前記貯蔵室の前記開口を開閉する第1扉および第2扉と、

前記貯蔵室の前記開口に沿って設けられており、前記第1扉および前記第2扉を閉じた際に、前記開口と前記第1扉および前記第2扉との間に介在して前記貯蔵室を密閉する扉ガスケットと、

前記第1扉または前記第2扉に回動自在に設けられ、前記第1扉および前記第2扉を閉じ

50

る際に回転し、前記扉ガasketに密着して前記貯蔵室を閉鎖する仕切体と、固定部材を介して前記内箱に取り付けられ、前記第1扉または前記第2扉が閉じられる際に前記仕切体と係合して前記仕切体を回転駆動させるガイド部と、を有する冷蔵庫であって、

前記内箱と前記外箱との間に配置され、前記ガイド部を前記内箱に取り付けるための固定用板金を備え、

前記固定用板金は、

2つの面が互いに向かい合うように屈曲して形成され、

前記内箱と接する一方の面に、前記固定部材を貫通させる固定用穴と、仮固定用穴と、が形成され、

10

前記内箱と前記外箱との間に位置し、前記固定用穴に対向する他方の面に、前記固定部材の先端部を覆う凸面と、前記仮固定用穴に対応した開口部と、が形成されてなる、冷蔵庫。

【請求項2】

前記固定用板金は、

前記内箱に取り付ける際に前記固定用穴に前記固定部材を通した延長線上の当該固定用穴と重なる位置に前記凸面が配置されてなる、請求項1に記載の冷蔵庫。

【請求項3】

前記固定用板金は、

前記凸面が、前記固定用穴と対向する領域を含む前記固定用穴の大きさより広い範囲に形成されてなる、請求項1または2に記載の冷蔵庫。

20

【請求項4】

前記固定用板金を前記内箱に仮固定するリベットを更に備え、

前記仮固定用穴は、前記リベットを貫通させ、

前記開口部は、前記リベットの先端部に対応して形成される、請求項1～3のいずれか一項に記載の冷蔵庫。

【請求項5】

前記固定用板金は、

前記内箱に仮固定する際に前記仮固定用穴に前記リベットを通した延長線上の当該仮固定用穴と重なる位置に前記開口部が配置されてなる、請求項4に記載の冷蔵庫。

30

【請求項6】

前記固定用板金は、

前記開口部が、前記他方の面に対して水平であって幅方向に対して直交する方向に延びた長穴形状をなす、請求項1～5のいずれか一項に記載の冷蔵庫。

【請求項7】

前記固定用板金は、

前記固定部材の数に応じて、前記固定用穴と前記凸面とが形成され、

前記仮固定用穴と前記開口部とが、隣り合う前記固定用穴同士および隣り合う前記凸面同士の間に配置される、請求項1～6のいずれか一項に記載の冷蔵庫。

40

【請求項8】

前記ガイド部は、前記第1扉または前記第2扉が閉じられる際に前記仕切体と係合して前記仕切体を回転駆動させるガイド突起を有し、

前記仕切体は、前記ガイド突起と係合するガイド溝が形成されている、請求項1～7のいずれか一項に記載の冷蔵庫。